

元街小学校

「地域防災拠点」

開設・運営マニュアル 抜粋

6. ペット編（下庭）

令和2年10月

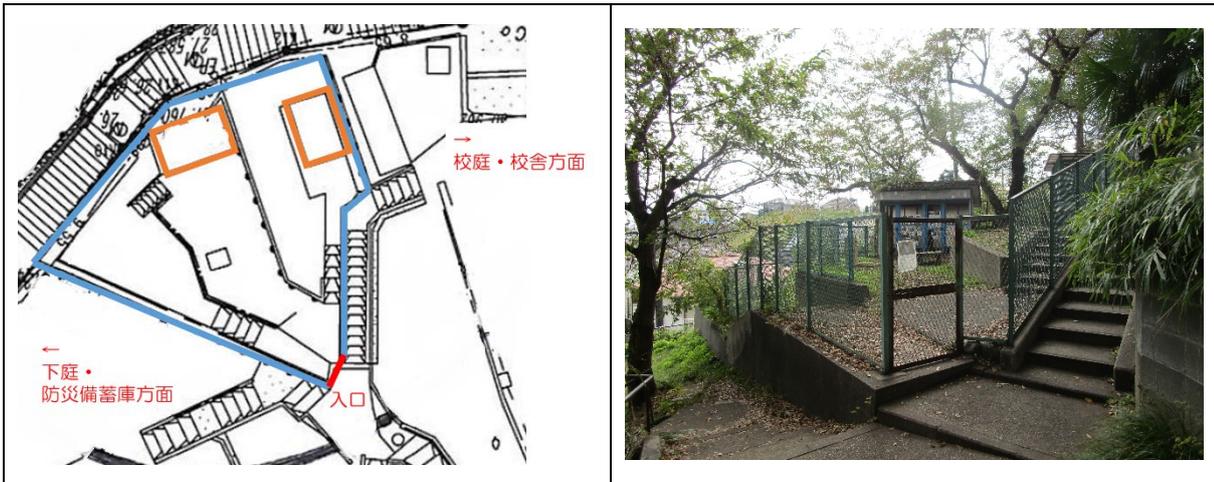
元街小学校地域防災拠点

管理運営委員会

はじめに

①元街小拠点では下庭の「ウサギ小屋」をペットの一時飼育場所とします。

②最初にペットを連れて避難してきた人は、まず一時飼育場所の安全を確認し、ペットを仮置き（つなぎ）します。



③避難者が数人集まったら、受け入れ準備（ペット避難所開設）のため役割分担をします。

④ペット避難所の開設は「畑の横の倉庫」に保管している「ペット避難所開設セット」を使用して行います。



- ・机を用意し、「ペット避難所開設セット」の中に入っている文房具と書類を取り出し、受付を作る。
- ・「ペット一時飼育場所」の表示を貼る。
- ・拠点本部に、ペットを連れて避難してきた人は、先にペットの受付を済ませるように伝える。



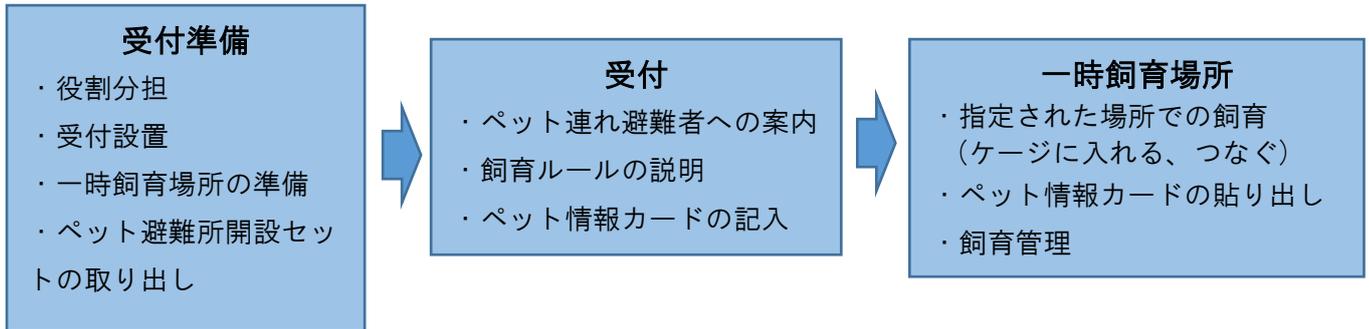
受付設置の様子の写真

ペットの一時飼育場所の運営は、飼い主の皆さんで「元街小地域防災拠点飼い主の会」を立ち上げ、協力して行います。

災害発生から、ペット一時飼育場所の開設の流れ

1 時間～ ↓	<p>ペット一時飼育場所の開設準備</p> <ul style="list-style-type: none">◇飼育場所として使用できるか点検する◇役割分担をする<ul style="list-style-type: none">◆受付担当の配置◆表示の貼りだし◆拠点本部、避難者への周知
3 時間～ ↓	<p>拠点運営体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none">◇マニュアルに従い受付を設置◇飼い主の会を組織する◇一時飼育場所へ誘導する、飼育場所の割り振りをする◇飼い主への指示、ペットへの飼い主の明示
1・2 日 ～ ↓	<p>拠点の運営</p> <ul style="list-style-type: none">◇給餌、給水、世話◇ペット一時飼育場所の清掃◇体調が悪いペットの隔離◇ペットに関する支援物資の受入れ、配布
閉鎖へ	<ul style="list-style-type: none">◇ペット一時飼育場所の清掃・消毒◇飼い主が見つからないペットがいた場合、区役所に連絡する

ペットの一時飼育場所の開設・運営の手順



ペット一時飼育場所の開設準備

1 受付準備（発災から1時間程度）

最初にペットを連れて避難してきた人が複数いる場合は、暫定の役割分担（受付、一時飼育場所設営準備、連絡調整等）を決め、協力して以降の手順を行います。

① 決められた一時飼育場所をペットの飼育スペースとして使用する準備をします。

ウサギ小屋周囲を点検し、一時飼育場所として使えるか確認します。

「下庭体育倉庫」から「ペット避難所開設セット」を取り出します。（鍵は防災備蓄庫と同じ鍵です）「ペットの一時飼育場所」の表示を見やすい場所に貼り出す。校門にペット一時飼育場所の案内図を貼りだす。

② 「ウサギ小屋周辺」に受付を設置します。

机、椅子（夜間の場合は照明）等必要物品を設置し、「ペット避難所開設セット」から次の様子を準備します。

（様式1）元街小地域防災拠点飼い主の会参加同意書

（様式2）元街小避難所飼い主の会ペット避難所受付票、ペット情報カード

ペットの一時飼育場所の開設と「元街小地域防災拠点 飼い主の会」の立ち上げを、拠点運営委員会本部（〇〇班）及び避難者受付（〇〇班）に宣言します。ペットの受付が別にあることを周知してください。

拠点運営体制づくり

2 受付（発災から2時間程度）

① ペットを連れて避難してきた人は、ペットの一時飼育場所の受付でペットの受付をしま

す。

- ② 受付者は、受付に来た飼い主さんに飼育ルールを説明し「(様式1) 元街小地域防災拠点 飼い主の会参加同意書」に署名をしてもらいます。
- ③ 続いて飼い主さんに「(様式2) 元街小避難所飼い主の会ペット避難所受付票、ペット情報カード」を記入してもらいます。
- ④ 受付者は記入済みの「(様式1) 元街小地域防災拠点 飼い主の会参加同意書」と「(様式2) 地域防災拠点ペット登録票」を保管し、(様式2)の「ペット情報カード」は切り取って飼い主さんに渡し、カードはペットのケージの前等に貼り出すよう案内します。
- ⑤ 受付が終わった飼い主さんは、ペットとともに一時飼育場所に移動し、ペットの種類毎等決められた場所にケージ等を置き、「ペット情報カード」を貼り出し、ペットをケージに入れてください。
ケージが無い場合や、ケージに入らない大型犬などは、必ずリードにつないで係留し、係留場所にペット情報カードを貼りだしてください。
- ⑥ 受付者は、記入済みの書類を保管します。
- 拠点に次のようなペットがいる場合は、区災害対策本部(〇〇班)に連絡してください。
 - ・ 飼い主のわからないペットがいる場合
 - ・ 飼い主が被災したことによって、飼育困難となったペットがいる場合

拠点の運営

3 落ち着いたら

- 状況がひと段落したら、「元街小地域防災拠点 飼い主の会」として次のことを行います。
 - ・ 飼い主の会で集まり、役割分担や飼育管理方法について話し合いを行います。
(給餌、清掃・消毒(ケージ、エリア全体)、排泄物集積場所の管理、救援物資の搬入・仕分け・配分、連絡調整等)
 - ・ 代表者や、その他必要に応じて担当を決めます。
 - ・ 代表者は拠点本部と話し合い、ペットに関係する事について相互に確認します。
(苦情の申し出先、飼育範囲の境界、水場の使用場所、排泄物等のゴミの出し方等)
 - ・ 登録票から「(様式3) 名簿」を作成します。
- 飼育管理や飼い主の会の運営について
 - ・ ペットの飼育管理は基本的に各飼い主が行います。
 - ・ 曜日を決めて飼い主の会はミーティングを行い、決定事項などの記録をつけます。
 - ・ 決定事項の周知や掲示をできる場所を作りましょう。

- ・拠点本部と協力し、ペットに関する支援物資の受け入れや配布をしましょう。
- ・体調が悪いペットが出た時の対応（隔離スペースを設ける等）について検討しましょう。

4 ペットの一時飼育場所の閉鎖について

○避難所の閉鎖が決まったら、ペットの一時飼育場所も閉鎖となります。

閉鎖に当たっては次の作業をしましょう。

- ・人の避難所の閉鎖が決まったら、ペットの一時飼育場所の閉鎖を関係者全員に周知します。
- ・余った物資の引き取り先を事前に取り決めます。
- ・閉鎖時に飼い主の見つからないペットがいた場合は、区役所生活衛生課にお問い合わせください。
- ・一時飼育場所等の掃除、消毒を全員で行い原状復帰をします。

5 ペット避難所開設セットに入っているもの

- ・文房具

ボールペン、鉛筆、マジック、レポート用紙、セロテープ、クリップ、付箋、クリップボード、はさみ、カッター、クリアケース

- ・衛生用品 雑巾、ごみ袋

- ・その他

【受付用】ランタン、ペット避難所案内図、（様式1）元街小地域防災拠点飼い主の会参加同意書、（様式2）元街小避難所飼い主の会ペット避難所受付票、ペット情報カード

【飼育スペース用】ブルーシート、フェンスシート、ビニールロープ（白、黒/黄）、結束バンド、養生テープ、

<開設セット以外でペット避難所に必要なもの>

※落ち着いたら自宅などから持ち寄る方法もあります。

ティッシュ、ウエットティッシュ、タオル、雑巾、ごみ袋、掃除用具（ほうき、ちりとり、ゴム手袋等）、ペットシート予備、消毒薬、消臭剤、水、段ボール、蓋付きゴミ箱、ケージを並べて収納できる柵

6 飼育ルール

別紙

消毒方法について

水拭き等により、汚れをふき取った後に消毒を行います。消毒の際は、換気をおこない、マスクや手袋等を着用します。消毒薬の使用法などをよく確認してください。

☆次亜塩素酸ナトリウム（家庭用塩素系漂白剤など）
市販の家庭用塩素系漂白剤を希釈して消毒に使用できます。
使用濃度 0.02%
（6%薬液であれば300倍になるように水で薄める）

☆消毒用エタノール
スプレータイプや不織布・清浄綿にしみ込ませたものが市販されています。

元街小地域防災拠点における飼育ルール

飼い主の皆さんへ

この地域防災拠点で人と動物が気持ちよく過ごせるように、次のことを守ってください。

- 1 地域防災拠点に同行できるペットは、犬・猫・小鳥や小型のげっ歯類などです。それ以外のペットは同行できません。
- 2 ペットは決められた場所で、ケージに入れるか、支柱につなぎとめるなどして飼育しましょう。
- 3 ペットの飼育・管理は、飼い主自身が責任を持って行います。
- 4 ペットの飼育に必要な作業は、飼い主の皆さんで協力して行いましょう。
 - ・ 飼育場所と周辺区域の清掃・消毒
 - ・ 廃棄物・排泄物集積場所の管理
 - ・ 救援物資（ペットフード・資材等）の搬入・仕分け・配分
- 5 決まった時間に給餌し、残った餌は後始末をしましょう。ペットの体やケージ内を清潔に保つなど、周囲に影響を及ぼさないようにしましょう。
- 6 排泄は指示された場所でさせ、後始末をきちんと行いましょう。
- 7 地域防災拠点には、負傷などによりペットの世話ができない飼い主もいます。お互いに助け合いながらペットの管理をするようにしましょう。
- 8 散歩は、敷地外または、敷地内の指定された場所で行いましょう。散歩する際には、必ずリードをつけましょう。
- 9 一時保護された迷子のペットの世話も飼い主の皆さんで共同して行っていただくようお願いいたします。

ペットの名前	受付番号 (No.)

(様式 1)

元街小地域防災拠点飼い主の会 参加同意書

私は、地域防災拠点（避難所）でペットを飼育するにあたり、
ペットが苦手な方やアレルギー等健康上問題が生じる方がいる
ことに配慮し、次の事項に同意します。

_____年 _____月 _____日

氏名 _____

連絡先 _____ 地区名 _____

- 1 「飼い主の会」に加入し、役割を決め、飼い主同士が連携に努めます。
- 2 ペットの飼育管理に責任をもち、避難所での飼育ルールを遵守します。
 - ・ペットの世話は、ペットの一時飼育場所において、飼い主等が行うこと
 - ・人の生活範囲内へペットを持ち込むことは禁止
 - ・給餌、清掃、排泄物処理方法などについては、飼い主等が話し合いのうえ
で決定し、拠点本部へ報告すること
 - ・拠点におけるペットに関するトラブルや苦情については、飼い主等が対
応し解決すること
- 3 飼い主としての責務を怠った場合や周囲へ迷惑を及ぼす状況が続く等
により「飼い主の会」または拠点本部から注意や指示を受けた場合は、直
ちにそれに従います。

地域防災拠点ペット登録票

(様式2)

犬・猫・その他 ()		受付番号		受付日		年 月 日		
				終了日		年 月 日		
飼い主	住所					地区名:		
	フリガナ氏名			被災状況	全壊・半壊・他			
	電話							
	Eメール							
ペット	名前			種類				
	性別	オス・メス		避妊去勢	している・していない			
	毛色			特徴				
	特記事項							
ペット用携行品等		なし あり	フード	日分	ケージ	<input type="checkbox"/>	食器	<input type="checkbox"/>
			療法食	日分	リード	<input type="checkbox"/>	ペットシート	<input type="checkbox"/>
			水	日分	手帳	<input type="checkbox"/>	排泄物処理用品	<input type="checkbox"/>

切り取ってケージ等に貼ってください

ペット情報カード

受付番号	ペットの名前
注意してほしいこと	
知らない人でも さわれます・さわれません	
持病: なし・あり (病名)	
常備薬: なし・あり (薬名) 一日 回、一回の量:	
そのほか (例: 食べさせてはいけないエサなど)	
緊急連絡	飼い主氏名
電話をください	
Eメールをください	
元街小にいます	

(様式3)

元街小地域防災拠点飼い主の会 名簿

受付番号	飼い主						ペット			届出日 /退会日
	氏名	氏名フリガナ	住所	電話番号	Eメール・連絡先	飼い主の会の役割	種類	犬種等特徴	名前	
1							犬・猫 その他			
2							犬・猫 その他			
3							犬・猫 その他			
4							犬・猫 その他			
5							犬・猫 その他			
6							犬・猫 その他			
7							犬・猫 その他			
8							犬・猫 その他			
9							犬・猫 その他			
10							犬・猫 その他			

